



パワーサイレントオーバルマフラー 取扱説明書

商品番号：04 02 0062

適応車種：Ape50(FI) 1

: Ape50/100(キャブ/Type D) 2

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ・このマフラーはキャタライザーを内蔵し、平成19年排ガス規制及び平成22年加速騒音制度も取得しておりますので、一般公道でご使用頂けます。 1

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
サイレンサーの使用状況により、焼け色が付く可能性があります。
当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

1の車種は政府認証を取得。

2の車種はJMC A認定を取得していませんので、競技専用となります。一般公道での使用はなさないで下さい。

～特徴～

サイレンサーの形状をオーバルとし、車両のカスタムイメージを高めます。
静粛性の高いサイレンサー構造で高性能を実現しています。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。 1
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい
- ・ボアアップキットを組み込み、当商品を取り付ける場合、認証外となり一般公道で使用出来ません。 1

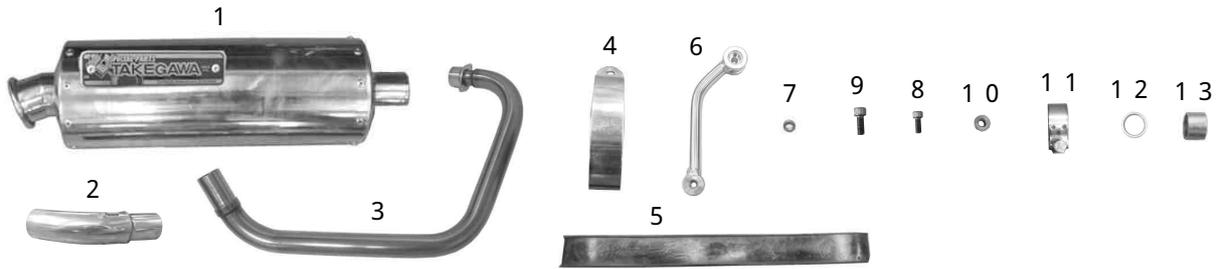
警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、酸化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	サイレンサーASSY.	1	18400 KRL T01	1
2	マフラーパイプ	1	18300 KRL T01	1
3	エキゾーストパイプ	1	18200 KRL T00	1
4	サイレンサーバンド	1	18311 TOS T01	1
5	サイレンサーバンドラバー	1	18312 TOS T01	1
6	サイレンサーステー	1	00 04 0052	1
7	カラー	1	91131 AC1 T00	1
8	ソケットキャップスクリュー 8×30	1	00 00 0184	2
9	ソケットキャップスクリュー 10×25 (P1.25)	1	00 00 0350	2
10	プレーンワッシャ 10mm	1	00 00 0151	10
11	エキゾーストパイプバンド 44 47mm	1	18373 TO4 T00	1
12	エキゾーストパイプガスケット	1	00 01 0027	2
13	エキゾーストカラー	1	18392 KRL T00	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

~ 取 り 付 け 要 領 ~

STDマフラーをサービスマニュアルを参照に取り外します。

マフラー取り付け

1. メンテナンススタンド等で車両を安定させます。

△警告：水平な場所で車両を安定させる事。

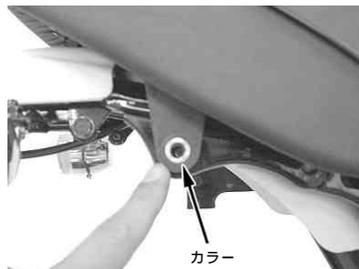
2. 新品のエキゾーストパイプガスケットをEXポート部に取り付けます。



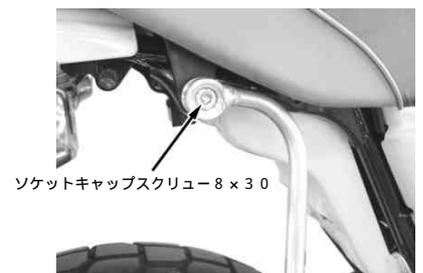
3. 右側のシートを取り付けている六角フランジボルトを取り外します。



4. 取り外したボルト部、(シートステー)穴にキット内のカラーを差し込みます。



5. サイレンサーステーをカラーを差し込んだシートステー部にキット内のソケットキャップスクリュー8×30を用いて取り付け仮締めします。

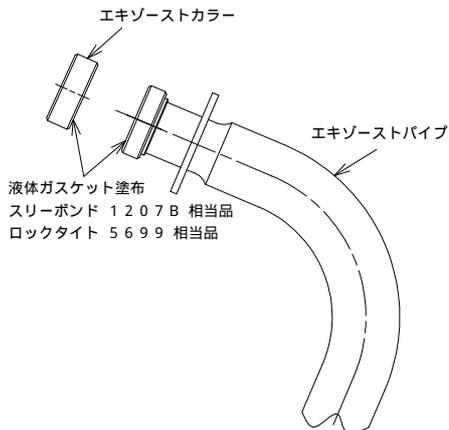
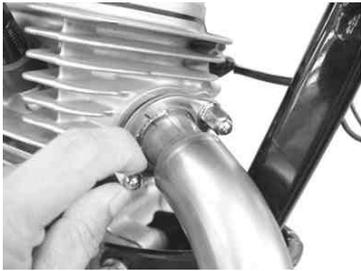


6. エキゾーストパイプをシリンダーヘッドエキゾースト側に差し込み、純正ナットを用いて仮締めします。

Ape50(FI)に使用する場合

付属のエキゾーストカラーをガスケットとエキゾーストパイプの間に挟み込み、図を参考に取り付けして下さい。

△注意：エキゾーストパイプとカラーの間は液体ガスケットを塗布して下さい。必ずエキゾーストカラーとエキゾーストパイプを取り付けの際、溶接部分とカラーが接触しない様に合わせ取り付けます。排気漏れの原因となります。



7. エキゾーストパイプジョイント部に耐熱ガスケット材を薄く塗布します。
スリーボンド 1207B 相当品
ロックタイト 5699 相当品



8. エキゾーストパイプにマフラーパイプを差し込みます。



9. サイレンサーを取り付けます。
排気漏れを防ぐ為、差込口には液体ガスケットと塗布して下さい。

スリーボンド 1207B 相当品
ロックタイト 5699 相当品

10. センターパイプとサイレンサーASSYの差し込み部に、エキゾーストパイプバンドを差し込みます。

11. サイレンサーとマフラーパイプにスプリングを取り付けます。



12. サイレンサーにエキゾーストパイプバンドを取り付けエキゾーストパイプに差し込みます。

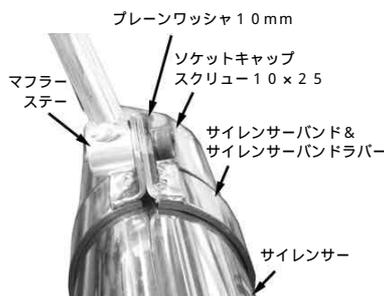
エキゾーストパイプバンドの取り付け位置は写真と同じ様に割り部分が約5mm程度見える位置に仮締めして取り付けを行って下さい。

エキゾーストパイプバンドのネジ部には必ず焼き付き防止の為、潤滑油又は焼き付き防止剤を少量塗布して下さい。



13. サイレンサーバンドを付属のソケットキャップスクリュー10×2.5、プレーンワッシャ10mmを取り付け締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：30N・m(3.0kgf・m)



14. シリンダーヘッドEXポート部のSTDナットを均等に規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10~12N・m
(1.0~1.2kgf・m)

15. マフラスター上部のソケットキャップスクリュー8×3.0を規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：23N・m(2.3kgf・m)



16. 各マフラー部の締め付けが完了すればエキゾーストパイプバンドを締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：15N・m(1.5kgf・m)



- 17. サイレンサー部のプレート及び保護フィルムを剥がします。
- 18. キックスターアームを踏みおろし、干渉が無いか確認します。
- 19. マフラーに付着した汚れをよく拭きとります。
- 20. エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

△警告：必ず換気の良い場所で行う事。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>



VIA H350504 - 1/3



JAPAN VEHICLE INSPECTION ASSOCIATION

平成23年 9月30日

自動車排出ガス試験結果証明書

一般社団法人 全国二輪車用品連合会 展受
(株式会社 スペシャルパーツ武川)

財団法人 日本車両検査協会
大阪検査所



自動車車名・型式 ホンダ ・ JBH-AC16

自動車車台番号 (又はシリアル番号) AC16-1600095

標記自動車について実施した自動車排出ガス試験の結果は別添のとおりです。

二輪車用アイドリング排出ガス試験成績表

試験場所: 大阪検査所 (印)

試験年月日: 平成 23 年 9 月 29 日

◎ 試験自動車

車名・型式	ホンダ・JBH-AC16	原動機型式	AC16E	最高出力	2.7/8000 kW/min ⁻¹		
車台番号	AC16-1600095	サイクル	4	気筒	1	総排気量	0.049 L
走行キロ数	736 km	変速機	足動	前進	5 段	使用燃料	無鉛ガソリン
車両重量	84 kg	減速比	3.285				

◎ 排出ガス測定機器

排出ガス分析計 アイドリング測定用 (株)堀場製作所 MEXA-7400

◎ 試験成績

アイドリング測定

測定項目		測定値	
冷却水温度		-----	°C
潤滑油温度		92	°C
原動機回転速度		1800	min ⁻¹
測定濃度値 (NDIR)	CO	0.7	%
	HC	252	ppm

◎備考 排出ガス対策装置は、(株)スペシャルパーツ武川製 “JMCA0240006”を装着して、試験を行った。
(依頼者の申請による)

試験車両の写真

車名・型式

ホンダ・JBH-AC16



- ① : センサー類
- ② : 触媒
- ③ : DPF
- ④ : EGR
- ⑤ : 二次空気
- ⑥ : その他

◎備考

(注) 本書(正本)の写しを作成する場合であって、当該写しが正本と相違ないことを証明する必要があるときには、写しにおける本欄に本書(正本)を所用している者が記名及び押印するとともに車台番号を記載して下さい。

この写しは、正本と相違ないことを証明する。

氏名又は名称

印

車台番号

(※)

(※不明な場合には、必要とする自動車が決まった時点で記載する。)

排出ガス対策装置装着状態確認書

自動車車名・型式 ホンダ/JBH-AC16

排ガス試験成績書番号 H 350504

触媒装置メーカー名 (株)スペシャルパーツ武川

触媒装置名称 JMCA0240006

マフラーJMCA認定番号

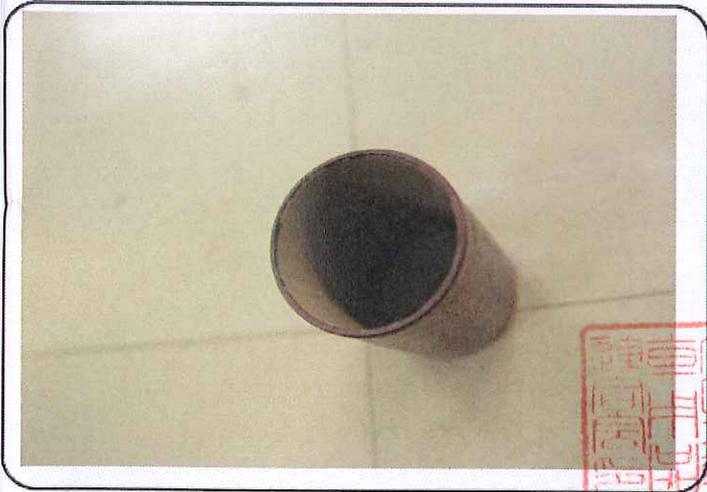
触媒装置装着位置確認図

サイレンサー部

エキパイ部

メインパイプ部

触媒装置単体写真



目視による排ガス対策装置の確認方法

触媒の寸法 外径: $\Phi 28.6$
長さ: 40

車両装着時写真



全国二輪車用品連合会
〒107-0052
東京都港区赤坂2-19-5
TEL03-5545-7220